

令和8年度鶴見区区政会議 第1回くらし安全部会 会議要旨

1 日時 令和8年7月7日（火） 午後7時00分から午後8時02分

2 場所 鶴見区役所 3階 302会議室

3 出席者

（委員）

北野（克）部会長、安井副部会長、飯田委員、清家委員、宮城（和）委員、山田（竜）委員

（鶴見区役所）

萩平政策推進担当課長、大川市民協働課長、後藤市民協働課長代理、

中村総務課政策推進担当課長代理、田中総務課担当係長、

稗坂市民協働課担当係長、桑野市民協働課担当係長、

4 議題

（1） 令和8年度鶴見区区政会議スケジュールについて

（2） 令和7年度鶴見区運営方針自己評価について

5 議事要旨

（1） 令和8年度鶴見区区政会議スケジュールについて

事務局から、「令和8年度鶴見区区政会議スケジュール」（資料1）に関する説明を行い、委員からの意見等は特段なかった。

（2） 令和7年度鶴見区運営方針自己評価について

事務局から、「令和7年度鶴見区運営方針【独自様式】」（資料2）に関する説明を行い、委員からの意見等及び事務局からの回答の概要は次のとおり。

- ・ 自転車が撤去されたにもかかわらず、盗難と判断し警察に届け出してしまう場合が考えられるが、撤去した自転車について、警察と情報共有は行っているのか。
- ⇒ 自転車が撤去された場合、地面にその旨お伝えする貼り紙がされるが、所管部署である中浜工営所と警察との連携状況までは把握していない。
- ・ 放置自転車撤去啓発も重要だが、放出駅前の駐輪場は利用者が多いため、駐輪場を増やすことも効果的だと考える。
- ⇒ 特に放出駅南側において放置自転車が多くの駐輪可能台数も不足していることから、所管する中浜工営所に対して駐輪場の増設を求めている。また、放出駅周辺の駐輪場について、空きのある駐輪場を適切に案内するよう申し伝えている。
- ・ 地域の防災訓練では感震ブレーカーに注目が集まったが、こういった個人でできる防災の取組が重要だと考える。また、地域での横のつながりが少なくなっていること、高齢者の割合が増え

てきていることを踏まえ、区役所として啓発・対策を進めてほしい。

- ⇒ 引き続き、広報紙等での情報発信や公助としての災害対策を行っていく。
- ・ 広報紙は読みやすい工夫がなされており、区民にも浸透していると感じる一方、チラシの回覧は見る人が少なくなってきたように感じるため、その必要性について検討してほしい。
- ⇒ 区役所の事業に関するチラシについては、個別に精査したうえで回覧を依頼させていただくので、その際にご協力をお願いする。
- ・ 施策3-2の中期の成果指標について、一方は前年度より上昇しているものの、もう一方は前年度より下降しており、結果に差が出ている理由があればお聞きたい。
- ⇒ くらし安全部会の担当外の内容になるため、この場でお答えすることができない。
- ・ 種花ボランティアについて、女性部の方が仕事を休んでまで水やりを行うなど、地域にとって大きな負担となっているため、事業内容の再検討をお願いしたい。
- ⇒ 猛暑の中、ボランティアとして活動いただいていることについて、大変感謝している。ご意見を受け、ボランティアの方々と相談しながら負担のない事業の進め方について検討していく。

(3) その他

事務局から、参考資料「令和7年度鶴見区運営方針【共通様式】」及び第1回全体会に係る日程調整、机上配付資料「令和8年度『勉強会・意見交換会』でのテーマについて」に関する説明を行った。

6 会議資料

(1) 次第

(2) 令和8年度鶴見区区政会議スケジュール 資料1

(3) 令和7年度鶴見区運営方針【独自様式】 資料2

(4) 【参考】令和7年度鶴見区運営方針【共通様式】